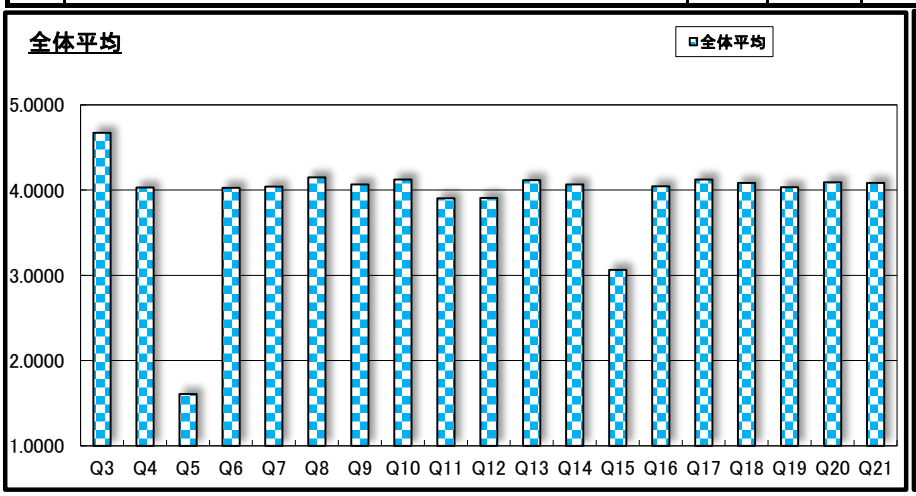
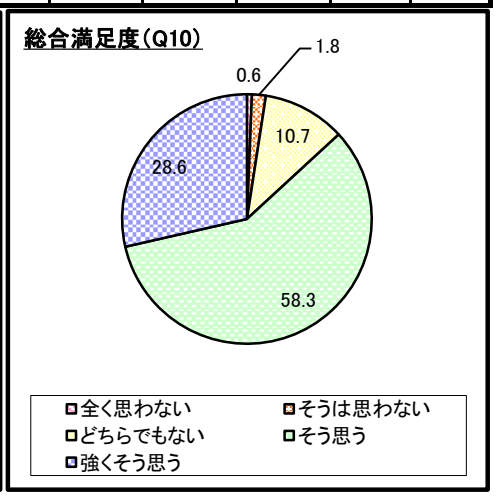
令和６年度前期　授業評価アンケート集計結果表（全体）

帯広畜産大学

回答者数	10,589

No.	設問文	平均	度数（人）／構成比（%） 1 全く思わない	2 そうは思わない	3 どちらでもない	4 そう思う	5 強くそう思う	有効回答	無効回答
Q3	この授業の自分の出席率は（　　）%だった。	4.67	ほぼ20%	ほぼ40%	ほぼ60%	ほぼ80%	ほぼ100%	10,245	344
			32	31	201	2,720	7,261		
			0.3	0.3	2.0	26.5	70.9		
Q4	質問、発言、調査、自習などにより、自分はこの授業に積極的に参加した。	4.03	63	260	1,499	5,893	2,527	10,242	347
			0.6	2.5	14.6	57.5	24.7		
Q5	この授業１回（90分）のための予習・復習に費やした時間は平均（　　）であった。	1.61	30分以下	1時間	2時間	3時間	4時間以上	10,242	347
			5,635	3,464	802	201	140		
			55.0	33.8	7.8	2.0	1.4		
Q6	私はシラバスの到達目標を達成できた。	4.03	60	228	1,424	6,205	2,325	10,242	347
			0.6	2.2	13.9	60.6	22.7		
Q7	授業により知的に刺激され、さらに深く勉強したくなった。	4.04	81	302	1,442	5,687	2,729	10,241	348
			0.8	2.9	14.1	55.5	26.6		
Q8	この科目の単位数は妥当である。	4.15	63	183	922	6,076	2,997	10,241	348
			0.6	1.8	9.0	59.3	29.3		
Q9	シラバスは、授業の目標、内容、予習・復習を助ける勉強方法、評価方法を明快に示していた。	4.07	37	141	1,328	6,332	2,403	10,241	348
			0.4	1.4	13.0	61.8	23.5		
Q10	授業は全体として満足できるものであった。	4.12	66	184	1,097	5,968	2,926	10,241	348
			0.6	1.8	10.7	58.3	28.6		
Q11	この授業により獣医学に関する興味が増加した。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.90	69	110	292	861	537	1,869	8,720
			3.7	5.9	15.6	46.1	28.7		
Q12	この授業は、動物の病気やその背景を理解する上で役に立った。 ※共同獣医学課程の学生のみ回答。対象科目は専門科目（必修科目）	3.91	75	116	276	839	559	1,865	8,724
			4.0	6.2	14.8	45.0	30.0		
Q13	授業はシラバスに沿って行われていた。	4.12	25	88	1,108	6,472	2,548	10,241	348
			0.2	0.9	10.8	63.2	24.9		
Q14	授業で要求される作業量（レポート、課題、予習・復習など）は適切であった。	4.07	64	242	1,179	6,207	2,549	10,241	348
			0.6	2.4	11.5	60.6	24.9		
Q15	授業内容の難易度は適切であった。	3.06	極めてやさしい	やさしい	適切	難しい	極めて難しい	10,241	348
			191	1,143	7,253	1,119	535		
			1.9	11.2	70.8	10.9	5.2		
Q16	教員の説明はわかりやすかった。	4.04	82	276	1,331	5,971	2,581	10,241	348
			0.8	2.7	13.0	58.3	25.2		
Q17	教員の熱意が伝わってきた。	4.13	53	170	1,331	5,576	3,111	10,241	348
			0.5	1.7	13.0	54.4	30.4		
Q18	教員の話し方は聞き取りやすかった。	4.08	79	258	1,236	5,820	2,848	10,241	348
			0.8	2.5	12.1	56.8	27.8		
Q19	教員は効果的に学生の参加（発言、自主的学習、作業など）を促した。	4.03	52	255	1,596	5,728	2,610	10,241	348
			0.5	2.5	15.6	55.9	25.5		
Q20	教員は学生の質問・発言等に適切に対応した。	4.09	42	145	1,377	5,939	2,738	10,241	348
			0.4	1.4	13.4	58.0	26.7		
Q21	黒板、教科書、プリントやAV機器等の使われ方が効果的であった。	4.08	49	161	1,365	5,982	2,684	10,241	348
			0.5	1.6	13.3	58.4	26.2